

科目 キャリア教育論Ⅰ	授業担当者 大塚 紀子 中川 郁子 日野由樹子	所属 中通高等看護学院 中通高等看護学院 中通高等看護学院	
開講時期 :前期～後期	単位数 :1単位	時間数 :30 時間	
授業の目的 プロジェクト学習とポートフォリオの基本を学び、生活改善プロジェクトを通し、基本フェーズを経験することで、意志ある学びを実現するための考え方を習得する。			
授業の概要 成長するためには、自らの意思が必要です。キャリア教育論Ⅰでは、意志ある学びを叶えるために、プロジェクト学習とポートフォリオの基本を学び、実践します。看護について学び成長した自分を俯瞰することで、目指す看護師像を明確にできることを期待する。			
受講上の注意・事前学習の内容 何のために何を成し遂げたいのか、常に探求する姿勢をもって臨んでいただきたい。			
授業回数	学習内容	方法	備考
1・2	キャリア教育論とは:プロジェクト学習とポートフォリオの基本 ポートフォリオを使っでの自己紹介	講義	
3	生活改善プロジェクト:ライフポートフォリオ共有	演習	
4	多面的・多角的なインタビューの取り方	講義	
5	制作のフェーズ チームテーマ決定・工程表の作成	演習	
6	工程表の確認 凝縮ポートフォリオ作成	演習	
7・8	凝縮ポートフォリオ作成	演習	
9	プレゼンテーション準備	演習	
10・11	プレゼンテーション	演習	
12・13	未来へキャリアストーリーを描こう:キャリアビジョン実現プロジェクト	演習	
14・15	「自分の意志で未来を描こう!」プロジェクト ー成長報告ー	演習	
テキスト 鈴木敏恵著 キャリアストーリーをポートフォリオで実現する 日本看護協会出版会			
参考書・指定図書 鈴木敏恵著 ポートフォリオとプロジェクト学習 医学書院			
評価の方法 アクションシートおよび凝縮ポートフォリオ等知の成果物(70 点)、自己評価(30 点)			

*この科目は実務経験のある教員による科目となります

プロジェクト学習・シラバス

科目名(副題)	「プロジェクト学習・ポートフォリオの基本を理解しよう！パーソナルポートフォリオを使って自己紹介」プロジェクト	
講師/ファシリテータ・協力者ほか	(スーパーアドバイザー：鈴木 敏恵 先生) 大塚紀子・中川郁子・日野由樹子他	
単位・時間・受講対象	4月上旬：2コマ（4時間） 中通高等看護学院 1年生 52人	
事前連絡	パーソナルポートフォリオを作成し、ポートフォリオを用いて自己紹介できるように練習しておく	
学習概要	<p><概要></p> <p>今後の学習の道標となるプロジェクト学習についての理解を深めるために、プロジェクト学習とポートフォリオの基本について講義する。その後、各自で作成してきたパーソナルポートフォリオを使って、自己紹介を行う。これまでの頑張ってきたことや自分を象徴する出来事に焦点を当てて、自身について伝えあう。これから共に学院生活を互いに過ごす仲間を知る機会とする。</p> <p><input type="checkbox"/> ビジョン：プロジェクト学習とポートフォリオの基本を理解し、ポートフォリオを活用した自己紹介することで互いに認め合いクラスメイトとの関係作りの第一歩とする。</p> <p><input type="checkbox"/> ゴール：プロジェクト学習とポートフォリオの基本をつかむ！クラスメイトのこと（魅力）を知る。</p>	
キーワード	プロジェクト学習 コミュニケーションスキル ポートフォリオ	
身につく力	<p>専門知</p> <p><input type="checkbox"/> 仕草や表情を交え、相手にわかりやすく伝える力</p> <p><input type="checkbox"/> 発声に留意しつつ相手に伝える力、短時間で自分の思いを書く力</p> <p><input type="checkbox"/> 相手の状態・気持ちを意識した簡潔な表現力</p>	<p>普遍知</p> <p><input type="checkbox"/> 説明力</p> <p><input type="checkbox"/> 端的にプレゼンテーションする力</p> <p><input type="checkbox"/> 聞き取る力</p> <p><input type="checkbox"/> 事実を具体的につかむ力</p>
評価方法	キャリア教育論Ⅰ 10点/100点 アクションシート	
展開内容 (内容・活動)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 出席確認・ガイダンス 2. プロジェクト学習とポートフォリオの基本について講義 3. 「パーソナルポートフォリオ活用ワークショップ（自己紹介）」 4. プレゼンテーション（共有） 5. リフレクション (ライフポートフォリオ：生活改善プロジェクトについてガイダンス<導入>) 	
テキスト・参考図書	キャリアストーリーをポートフォリオで実現する 日本看護協会出版会	
受講生へのメッセージ	プロジェクト学習は、プロジェクトの考え方やセオリーを学習に取り入れた教育手法です。プロジェクトを成し遂げるためには、必要な”知”を手に入れ、課題を解決する必要があります。また、ゴールを見据え「何のために（目的）、何をやり遂	

	<p>げたいのか（目標）」を常に意識していることが必要です。学習の軌跡を一元化するものとしてポートフォリオがあり、日々のプロセスや成果に至る軌跡が見えます。ポートフォリオ通して俯瞰する姿勢や思考の可視化ができ、自ら気づき、自ら学び成長するのを助けてくれます。看護学生として意志ある学びのスタートを切り、自らの目指す看護師像を明確にして、夢の実現のために行動してほしい。</p>
<p>プロジェクト学習 e-ラーニング</p>	<p>検索 “未来教育オンライン講座” http://www.-miraikyouiku-onlinecourse.com/</p>

©2016 シンクタンク未来教育ビジョン 鈴木敏恵 All Rights Reserved.

一切の無断転載・翻訳等を禁ず。教育機関で使用される場合は、必ず出典『AI 時代の教育と評価 アクティブラーニングからアクティブシンキングへ』を明記してください。

プロジェクト学習・シラバス

科目名（副題）	生活改善プロジェクト	
講師/ファシリテータ・協力者ほか	（スーパーアドバイザー：鈴木敏恵先） 大塚紀子・中川郁子・日野由樹子 他	
単位・時間・受講対象（人数）	4月～8月 中通高等看護学院 1年生 52人	
学習概要（社会的意義）	<p><概要></p> <p>学生自身の生活シートを2週間記入する。生活シートを書くことは、自分の生活や健康を客観的に見て意識することに繋がる。その生活シートを挟んだライフポートフォリオを他の学生と共有し、「生活・健康」への発想や考えを広げる。その上で、自分と対話しながら生活改善・自己対話シートを書き、改善したい課題を具体的にし、改善後にどうなればいいのかを表現する。</p> <p>同じ課題をもつ学生でチームを作り、チームゴールに向かって、健康生活を叶える提案集をつくる。</p> <p>自分の生活や健康を客観的に見つめて意識することができるようになれば、看護実践の場で、患者さんの生活や健康をみる力がつく。</p> <p>*ビジョン：看護学生として、自分の健康を自分で守れるようになりたい。</p> <p>*ゴール：1年生に役立つ健康生活をかなえる提案集をつくる！</p>	
キーワード	生活改善 健康維持 メタ認知 飲食 活動 休息 時間管理	
身につく力	<p>専門知</p> <p>□「生活」を観察する力</p> <p>□食事、睡眠、活動に関する基本知識</p> <p>□メタ認知能力</p>	<p>普遍知</p> <p>□課題発見力</p> <p>□根拠を基に提案する力</p> <p>□チームワーク力（他者と共に考えだす力）</p> <p>□情報収集力</p> <p>□セルフコーチング力</p> <p>□他者の意見を聞き役立てようとする力</p>
学習の成果物	健康生活を叶える提案集	
評価方法	キャリア教育論 I 70点/100点 ポートフォリオ評価（内20点分はピア評価）	
実施月日 4月～7月	<p>4月中旬 5月 6月 7月～8月</p> <p style="text-align: center;"> 準備 ビジョン・ゴール 計画 情報・解決策 制作 プレゼン 再構築 </p>	

講義室・場所	中通高等看護学院 図書室・教室 1		
展開内容	月日	時間	内容・活動
	4月中旬～		2週間生活シートをつける
	4月	1コマ	ライフポートフォリオ共有 生活改善・自己対話シートに書く チーム決定 チームテーマ話し合い 時間外:情報獲得
	5月	1コマ	講義 ・「多面的・多角的」 ・「知の再構築-5つの条件」「知の再構築-6要素」 ・情報獲得1「問う技法」-インタビュー・アンケート ・情報獲得2「問う技法」-アンケートの作り方 ・グーグルクラスルーム ・凝縮ポートフォリオの作り方
	5月	1コマ	チームテーマ決定 工程表記載 工程表提出、アドバイス
	6月	1コマ	問題解決のための情報リサーチ ・どんな情報を手に入れたいか考える - 役割分担 ・基本情報を調べる ・調べたことを体験してみる⇒観察・記録
	6月	2コマ	チームで集めた情報を共有して、凝縮ポートフォリオを作成
	7月	1コマ	プレゼンテーションリハーサル
	7月下旬	2コマ	知の共有/プレゼンテーション
テキスト・参考書	系統看護学講座 専門基礎 栄養学 医学書院 系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 医学書院 他、デジタルテキストの検索機能を使用し横断的に教科書を活用する アクティブラーニングこえた看護教育を実現する 医学書院 AI時代の教育と評価 教育出版		
履修要件			
他講義との関連	生活と健康 基礎看護学概論 成人看護学概論 日常生活援助論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		

<p>受講生へのメッセージ</p>	<p>皆さんは、普段の生活の中で健康を意識することはありますか？看護学生として、自分の健康を守るため、自分の身体の声に耳を傾け対話してみましょう。今、自分の身体や生活はどんな感じか、意識することで今まで気づかなかったことに気づけるはずです。そして、より健康になるためにできることを考えてみましょう。この経験は、患者さんの生活や健康をみる力になっていきます。</p>
<p>プロジェクト学習 e ラーニング</p>	<p>検索 未来教育オンライン講座 http://www.mm-miraikyouiku-onlinecourse.com/</p>

©2016 シンクタンク未来教育ビジョン 鈴木敏恵 All Rights Reserved.

一切の無断転載・翻訳等を禁ず。教育機関で使用される場合は、必ず出典『AI 時代の教育と評価 アクティブラーニングからアクティブシンキングへ』を明記してください。

プロジェクト学習 シラバス

科目名(副題)	キャリア教育論Ⅰ 「キャリアビジョン実現プロジェクト」 ー ○○で活躍する看護師になるための学びデザインを提案します！ー		
主講師 (ファシリテータ・協力者)	(スーパーアドバイザー：鈴木 敏恵 先生) 大塚紀子・中川郁子 日野由樹子他		
単位・時間・受講対象	10月中旬～下旬： 2コマ(4時間) 1年生52名		
学習概要 (社会的意義)	<p><概要></p> <p>この講座では、ワールドカフェ(リラックスした状況で少人数での対話)にて、自己のこれまでのあゆみを語り、これまでの経験が今の自分を築きあげていることを改めて自覚する。これまでの経験を俯瞰することで、着実に自身が成長している事実が見え、唯一無二のかけがえのない自分であることの自信につながる(自尊感情や自己肯定感が高まる)。また、自らの看護師としての資質に気づき、自ら選んだ看護師という職に就くこと、どんな看護師になりたいのか、そのための学びデザインを提案する。</p> <p>自分自身を肯定的に捉え、自分の価値や能力を認めこの先の未来がイメージできることで、自らの意志で学ぶモチベーションとなることが期待できる。11月には、看護師になるという意志を宣言する「誓いの式」を執り行う。誓いの式では、この講座を通し、各々考えたキャリアビジョンを一人ひとりが宣言し、互いの夢を応援し合う。</p> <p><input type="checkbox"/> ビジョン：自ら学んでいくために、なりたい看護師像を明確にしたい</p> <p><input type="checkbox"/> ゴール：自己の資質に気づき、自らの目指す看護師になるための学びデザインを提案する！</p>		
キーワード	キャリアビジョン 自尊感情 自己肯定感 看護師の資質 多様性 情報獲得力		
身につく力	<p>専門知</p> <p><input type="checkbox"/> 看護師の仕事の価値</p> <p><input type="checkbox"/> なりたい看護師像をイメージする力</p> <p><input type="checkbox"/> 看護師の資質/多様性の理解</p>		<p>普遍知</p> <p><input type="checkbox"/> 情報獲得力</p> <p><input type="checkbox"/> 自尊感情・自己肯定感</p> <p><input type="checkbox"/> 成長しようとする意欲</p> <p><input type="checkbox"/> プレゼンテーション力</p> <p><input type="checkbox"/> 他者への関心</p>
評価方法	キャリア教育論Ⅰ 10点/100点 アクションシート		
展開内容	月日	時間	内容・活動
	10月中旬	1コマ	ワールドカフェ・チーム作り・情報獲得
	10月下旬	1コマ	学びデザイン提案 リフレクション
テキスト・参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリアストーリーをポートフォリオで実現する 日本看護協会出版会 ・ポートフォリオとプロジェクト学習 医学書院 		

<p>受講生へのメッセージ</p>	<p>看護の土台となる基礎分野・専門基礎分野を学び、専門分野では、基礎看護学・成人看護学を学ぶとともに、看護技術の学内演習を行い看護の内容について理解を深めてきた。自己のこれまでのあゆみを語り、これまでの経験が今の自分を築きあげていることを改めて自覚し、唯一無二のかけがえのない自分であることの自信（自尊感情や自己肯定感の高まり）となることを期待する。また、自らの看護者としての資質に気づき、自ら選んだ看護師という職に就くこと、どんな看護師になりたいのか、そのための学びデザインを提案することがモチベーションを高くし、日々の学習に取り組む基盤となります。</p> <p>みなさんの可能性は無限大です。自身が望む未来の実現のために、自身の力で将来を作り上げていきましょう！</p>
<p>プロジェクト学習 e-ラーニング</p>	<p>検索 “未来教育オンライン講座” http://www.-miraikyouiku-onlinecourse.com/</p>

©2016 シンクタンク未来教育ビジョン 鈴木敏恵 All Rights Reserved.

一切の無断転載・翻訳等を禁ず。教育機関で使用される場合は、必ず出典『AI 時代の教育と評価 アクティブラーニングからアクティブシンキングへ』を明記してください。

プロジェクト学習・シラバス

科目名(副題)	<p>－未来へキャリアストーリーを描こう！(2)－ 「自分の意志で未来を描こう！」プロジェクト ー成長報告ー</p>	
講師／ファシリテータ・協力者ほか	大塚紀子・中川郁子・日野由樹子 他	
単位・時間・受講対象(人数)	3月上旬 2コマ(4時間) 1年生52人	
学習概要 (社会的意義)	<p><概要> 入学して1年。いよいよ進級を迎える。 看護師になるために、1年間重ねた学習を通して知識と技術を身につけ、臨地実習では、看護師の仕事を見て学び、患者との接し方やニーズについて考え、成長してきた。 今回は、自分自身の成長を可視化するために、成長エントリーシートにポートフォリオを俯瞰し、成長したこと、考え方や視点などを記載し、その中から成長best3を成長報告書に記載する。成長報告をプレゼンテーションすることで、1人ひとりの価値ある経験を共有する。 また、2年生の成長報告を聴くことで、未来の自分をイメージすることができる。長期的ループリックで自分を振り返るとともに1年後の姿をイメージさせる。今後、どんな学習を積み重ねて看護師を目指すのか、2年生の姿と自分の成長を重ね、一人ひとりが自分の資質や、看護という仕事の価値に気づき、モチベーションを高め、意志ある学びを確認する機会とする。</p>	
キーワード	経験の価値化 暗黙知の顕在化 記憶の可視化 資質 成長 キャリアビジョン キャリアストーリー	
身につく力	<p>専門知</p> <input type="checkbox"/> メタ認知能力 <input type="checkbox"/> 経験の価値化 <input type="checkbox"/> 暗黙知の顕在化 <input type="checkbox"/> 自分の意志で目標へ向かう力	<p>普遍知</p> <input type="checkbox"/> 俯瞰力 <input type="checkbox"/> 自尊感情、自己肯定感 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション力 <input type="checkbox"/> ビジョンを描く力 <input type="checkbox"/> より成長しようとする意欲
学習の成果物	「成長報告書」と「私の履修カルテ」	
評価方法	アクションシート 10点/100点	
実施計画／関連予定	<p>2月下旬 ガイダンス 「成長エントリーシート」「成長報告書」配布 3月上旬 1.「成長エントリーシート」の交流 2.共有したことから「感じたこと・考えたこと」記載し、共有 3.長期的ループリックの記載 4. キャリアビジョンシートの記載および交流</p>	
講義室・場所	中通高等看護学院 教室1・2	
展開内容	<p>目的(ビジョン):この1年間の自己の成長を自覚し、1年後の自分の姿をイメージできるようになる！ 目標(ゴール):この1年の成長(価値ある学び)を共有し、キャリアビジョンを描くことができる。 1.今日の流れの説明(俯瞰シート) 2.「成長エントリーシート」の交流 3.共有したことから「感じたこと・考えたこと」記載し、共有 4.長期的ループリックの記載</p>	

	5. キャリアビジョンシートの記載および交流 6. リフレクション
テキスト・参考図書	キャリアストーリーをポートフォリオで実現する 日本看護協会出版会 ポートフォリオとプロジェクト学習 医学書院
他講義との関連	キャリア教育論II
受講生へのメッセージ	<p>この1年間、講義・実習を通して看護の基礎となる基礎知識や専門知識を学んできました。実習では、患者さんとの出会いがあり、その関りから得たものは計り知れないものです。誓いの式では、自分の看護師としてのビジョンを描き公言しました。経験を通して人は成長します。この1年をポートフォリオをめくり、俯瞰し、シートに書くことで自分の成長を確認しましょう。そして価値ある経験を共有しましょう。</p> <p>そして、先輩たちの成長報告を聴くことで、4月から、2年生になる自分をイメージし、学習を重ね、キャリアビジョンを描いて、自分の望む未来に向かって自分で成長していきましょう！ 未来は皆さんのものです！</p>
プロジェクト学習 e ラーニング	http://www.mm-miraikyouiku-onlinecourse.com/

©2016 シンクタンク未来教育ビジョン 鈴木敏恵 All Rights Reserved.

一切の無断転載・翻訳等を禁ず。教育機関で使用される場合は、必ず出典『AI 時代の教育と評価 アクティブラーニングからアクティブシンキングへ』を明記してください。